

問1	ヒトの腕、クジラのひれ、コウモリのつばさは、外見やはたらきは大きく異なりますが、骨格の基本的なつくりを詳しく調べると、骨の数や並び方に共通点が見られます。このように、現在は形やはたらきが違っている、もとは同じものから変化したと考えられる器官を何といいますか。 （2019年 山形県公立入試 類似）			
	1. 相同器官	2. 痕跡器官	3. 相似器官	4. 感覚器官
問2	種子植物の生殖において、種子が形成されるまでの過程と条件について正しく説明したものはどれか。 （2026年 高知県公立入試 類似）			
	1. 受精が行われた後、子房が変化して種子になる	2. 受精が行われた後、胚珠が成長して種子になる	3. 花粉がつくことによって、子房が直接種子に変化する	4. 受精が行われる前に、子房が変化して種子になる
問3	ある遺伝実験において、ヘテロ接合体である子を自家受粉させて孫の代の種子を得たところ、顕性形質の黄色と潜性形質の緑色の種子が合計で8023個得られました。このとき、顕性形質である黄色い種子の個数として最も適当な数値を選びなさい。 （2026年 徳島県公立入試 類似）			
	1. 6000個	2. 4000個	3. 8000個	4. 1000個
問4	原始的な鳥類の仲間であるシソチョウの化石には、現在の鳥類には見られない、ハチュウ類と共通する身体的特徴がいくつか残されています。その特徴の組み合わせとして適切なものはどれですか。 （2024年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 口に歯があり、前あしの先に爪がある	2. 全身が羽毛でおおわれ、前あしが翼になっている	3. 前あしの先に爪があり、全身が羽毛でおおわれている	4. 口に歯がなく、尾の骨が非常に短い
問5	植物が光を受けて、大気中の二酸化炭素を体内に取り込み、自分たちの体を作るための有機物をつくる働きを何といいますか。その名称と、炭素の取り込み方の説明として正しい組み合わせを選んでください。 （2026年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 光合成：光エネルギーを利用して、二酸化炭素を吸収し有機物をつくる。	2. 蒸散：根から吸い上げた水を、水蒸気として気孔から放出する。	3. 呼吸：酸素を吸収し、二酸化炭素を放出してエネルギーを取り出す。	4. 分解：有機物を無機物へと変化させ、二酸化炭素を大気中へ放出する。
問6	エンドウの花を観察すると、複数の花弁が重なり合い、内部にある雄蕊と雌蕊を完全に包み込むような閉じた構造をしていることがわかります。このような花のつくりによって起こる現象の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 宮城県公立入試 類似）			
	1. 花が開く前に、同じ花の中にある雄蕊の花粉が、その花自身の雌蕊に付着する。	2. 花弁が閉じることで、風によって運ばれてきた他の個体の花粉を効率よくキャッチする。	3. 雌蕊が花弁の外に長く伸びることで、他の花に自分の花粉を届けやすくしている。	4. 花弁が内部を隠すことで、特定の昆虫だけを呼び寄せて他家受粉を促している。
問7	体細胞分裂が行われるとき、新しくつくられる細胞の染色体の数や構成について述べたものとして、正しいものはどれですか。 （2017年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. もとの細胞にある染色体がランダムに分配されるため、細胞ごとに異なる構成の染色体をもつ細胞ができる	2. 分裂の前に染色体が複製されるため、もとの細胞と全く同じ数・同じ構成の染色体をもつ細胞ができる	3. 染色体の数が半分に減り、形や大きさが同じ染色体のうち片方だけを受け継ぐ細胞ができる	4. 分裂のたびに染色体が2倍に増えるため、もとの細胞よりも複雑な構成をもつ細胞ができる
問8	体細胞分裂において、分裂後の新しい細胞に含まれる染色体の数が、分裂前の細胞と同じに保たれる理由として正しいものはどれですか。 （2022年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 分裂の過程で細胞の外側から必要な数の染色体が取り込まれるため	2. 分裂の瞬間に染色体が縦に割れて、そのそれぞれが成長して元の大きさに戻るため	3. 分裂が始まる前に染色体が複製され、2倍に増えてから2つの細胞に分配されるため	4. 分裂の直前に染色体が半分に分解され、分裂後に再び結合して元の数に戻るため
問9	生産者、消費者、分解者の間における有機物の流れを整理したとき、その方向性について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。 （2022年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 有機物は生産者から消費者へ、また生産者と消費者の両方から分解者へと一方向に流れる。	2. 有機物は分解者の働きによって無機物にされた後、再び有機物として生産者の根から吸収される。	3. 消費者が摂取した有機物は、呼吸によってすべてエネルギーに変わるため、分解者へ流れることはない。	4. 有機物は生産者、消費者、分解者の間を、円を描くように完全に循環して元に戻る。
問10	顕性形質の純系の個体と、潜性形質の純系の個体を交配して得られた「子」を、さらに自家受粉させて「孫」の代を得た。このとき、孫の代において顕性形質と潜性形質がどのような比率で現れるか、適切なものを選びなさい。 （2024年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 顕性形質：潜性形質 = 1：1	2. 顕性形質：潜性形質 = 3：1	3. 顕性形質：潜性形質 = 1：3	4. 顕性形質：潜性形質 = 1：0 （すべて顕性）
問11	生物の細胞核の中にある染色体には、親から子へと形や性質を伝えるための情報が含まれています。この情報のことを「遺伝子」と呼びますが、その遺伝子の本体である化学物質の名称として正しいものはどれですか。 （2015年 静岡県公立入試 類似）			
	1. DNA（デオキシリボ核酸）	2. 炭水化物	3. タンパク質	4. アミノ酸
問12	生物の形質が次代に伝わる際、対になっている遺伝子が分かれて別々の生殖細胞に入ることを「分離の法則」といいます。ヘテロ接合体（Aa）と劣性ホモ接合体（aa）を交配させたときに形質の現れ方が1：1に分かれる理由として、正しい説明はどれですか。 （2014年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 受精の際に優性遺伝子Aが劣性遺伝子aを塗りつぶして消してしまうから	2. Aaの親から作られるAを持つ生殖細胞とaを持つ生殖細胞の比が1：1になるから	3. 減数分裂の過程で、1つの生殖細胞にAとaの両方が必ず入るから	4. aaの親から作られる生殖細胞に、まれにAの遺伝子が混ざることがあるから
問13	有性生殖を行う生物において、世代を重ねても親と子で細胞に含まれる染色体の数が変わらないのはなぜですか。その理由として適切なものを選びなさい。 （2018年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 親から子へは染色体そのものではなく、形質の情報だけがエネルギーとして伝わるから	2. 体細胞分裂によって生殖細胞がつけられ、受精の瞬間に余分な染色体が分解されるから	3. 生殖細胞ができるときに減数分裂が起こり、受精によって染色体数が親と同じ数に戻るから	4. 受精卵が分割を繰り返して胚になる過程で、染色体の数が自然に半分に調整されるから